



# 南中だより



【学校教育目標】  
自ら考え判断し正しい行動  
のできる生徒

第11号

令和8年1月30日発行

文責 校長 田嶋直美

## 「当たり前」の「有り難さ」



新年最初の学校だよりです。本年も変わらずご支援・ご協力をお願い申し上げます。

さて、今年は午年の中でも60年に一度の丙午。丙午は、とても情熱的でエネルギッシュ、自信に満ち、強さと温かさを兼ね備えた気質といわれます。しかし、一方で、火のエネルギーが強い「天も地も火」の年とされ、火事が多い年ともいわれています。迷信だとは思いますが、いわれてみれば、今年に入り、すでに火事のニュースが多いようにも感じます。そんなニュースを耳にすると、今、避難先で心細く不便な生活を送られている方々を想像し、普段当たり前を送っている生活が当たり前ではないのだということを痛感します。

以前、雑誌に掲載されていたお話を抜粋したものを紹介します。

私たちは、他の人から直接的に受けた厚意に対してはすぐに感謝の気持ちを抱くことができても、普段からあまり意識せずにお世話になっている相手や、いつも身の回りにあってその存在を当然のように感じている物事に関しては、その有り難さを忘れてしまいがちです。

しかし、何か事が起こり、その恩恵を受けられなくなって初めて、その有り難さを身にしてみても感じる場合もあるのではないのでしょうか。水道や電気は自然にあるものではありません。蛇口をひねれば水が出て、スイッチを押せば明かりが点く。これは、日夜そうなるようにその仕事に携わっている人がいるからでしょう。日常生活の中ではあまり意識されることがなくても、多くの人たちがそれぞれの持ち場で自分の仕事を成し遂げることで、社会が円滑に機能し、私たちの暮らしが保たれているのです。

さらに考えてみると、私たちの生活を支えているのは、現在生きている人たちの力だけではありません。今、私たちが当たり前のもので受け止めている暮らしは、過去に生きた無数の先人たちの努力と苦勞の積み重ねの上に成り立っているのです。

こうしたことを考えていくと、「ありがたい」という言葉の重みが実感できます。

有り難い—そこには「そのように有ること自体が大変難しい」「めったにないことである」と感じられるからこそ、感謝せずにはいられないという気持ちが込められているのでしょう。

「当たり前」の中にある「有り難さ」に気づき、これに感謝する心を育んでいくことで、私たちの日常には、さらなる潤いと温かさが生まれてくるのではないのでしょうか。

「心を育てる月刊誌から抜粋」

私たちが、学校へ登校できる、仲間と一緒に学習できる、友達と他愛もない話ができる、夢や希望を持ち、時には悩み、苦しむことがあっても、家族や仲間に相談することもできる。

このような日常が、当たり前ではないこと、そしていかに多くの人たちに支えられていることか、考えてみるのも大事なことだと思います。

# 南中生、活躍する！

【第78回坂戸地区書きぞめ審査会】

【鶴ヶ島市中学校体育大会】

○推薦賞（県中央審査会出品）

3年   
2年  

○特選賞

3年   
2年   
1年  

○優良賞

3年     
2年   
1年  

○第1位

女子バスケットボール1年生



## < 防災訓練～ショート訓練～ >

今年度も防災訓練を年4回行いました。第2回目は、南小中学校合同引き渡し訓練です。中学生も保護者への引き渡しとなり初めての訓練。第3号学校だよりでも紹介いたしました。

今回の第4回目は、1/13～1/16の4日間を通して防災のショート訓練を行いました。

ショート訓練とは、授業時間や休み時間中に短い時間(数分程度)で、机の下にもぐるなどのその場に応じた適切な退避行動を実践する訓練です。日頃から学習した知識を活用し、とっさの判断で身を守る行動を体に定着させる目的があります。そのため、どのタイミングで地震速報の放送が入るかは事前に伝えられてはいません。いつも通り授業を受け、休み時間を過ごしている中で、突然放送が入ります。自分がその時々にいる場所で、速やかに状況を判断し、安全の確保に努めます。朝の会の途中、授業中、清掃時間中、昼休みなど、場面も様々。さらに余震があるパターンも作りました。そして、各学級の帰りの会で振り返りを行いました。

私たちの周りは、安全な場所ばかりではありません。より危険が少ない方を瞬時に判断できる力が必要です。有事の際には状況に応じた安全確保をし、「自分の身を自分で守る」「周りの命も守る」行動がとれるようこれからも訓練を重ねていきます。

廊下で机がない時は、頭を守るダンゴムシのポーズ



机があるときは、頭を守るテナガザルのポーズ  
しかし、移動してしまうモニターが近くにあり危険



階段にいるときは、手すりにつかまりその場にしゃがみ揺れがおさまるまで待つ



## 2月の予定 (下校時刻17:00)

- |                                  |  |
|----------------------------------|--|
| 1日(日) 修学旅行(2年生)(～3日)             | 16日(月) 県公立高校出願書類等提出(持参～17日)                        |
| 4日(水) 振替休業日(2年生)<br>心と身体の健康観察    | 17日(火) 南小中学校運営協議会(南中)                              |
| 5日(木) 2年生総合まとめ取り                 | 18日(水) 2年朝会 試験前部活動停止期間(～25日)<br>県公立高校志願先変更期間(～19日) |
| 6日(金) 学校朝会 第3回漢字検定               | 19日(水) 1年朝会  |
| 9日(月) 学年末試験(3年生)<br>生徒会の日(3年生最終) | 20日(金) ふれあいデー                                      |
| 10日(火) 45分4時間授業                  | 21日(土) 南小学校公開日                                     |
| 11日(水) 建国記念の日                    | 23日(月) 天皇誕生日                                       |
| 12日(木) 生徒朝会                      | 26日(木) 県公立高校学力検査<br>学年末試験(1・2年生)                   |
| 13日(金) 県公立高校出願書類等提出(郵送)          | 27日(金) 県公立高校実技検査・面接                                |